



世界を広げる 40 日間

11 カ国・240 人との船上生活



平成 29 年度 「世界青年の船」事業 帰国報告会 開催！

✓ 参加費無料

✓ 申し込み不要

どなたでも参加いただけます！

日付：2018 年 **5** 月 **20** 日（日）

時間：13：00～16：30（受付 12：30～）

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

国際交流棟 1 階レセプションホール

主催：内閣府、一般財団法人 青少年国際交流推進センター、日本青年国際交流機構（IYEO）

世界青年の船って？

内閣府が主催する次世代グローバルリーダー育成プログラム。

世界 11 カ国から約 240 人の青年が集まり、陸上研修・船上研修を合わせて約 40 日間を共にします。

プログラム内容は、テーマごとのディスカッションやリーダーシップ・セミナー、文化紹介、参加青年による自主活動、寄港地での地元青年との交流など。

異文化対応力

コミュニケーション力

リーダーシップ

船には、挑戦できる環境も学び合える仲間もそろっていますが、どんな経験をするかは自分たち次第。それぞれの成長と挑戦のストーリーが生まれます。

～参加青年の声～



一歩踏み出すことで 自分に自信がついた

刺激的な船上生活を送る中で、あらゆる事を他の人と比べていた私は自信をなくしてしまっていました。しかし、自分で企画した歌舞伎メイクイベントが転機に。参加者は数人だろうと思っていたのに、約 50 人も来てくれたのです。国や文化、価値観が違うみんなを楽しませることができた…！この自信は一生私を支えてくれるでしょう。船には、何にでも挑戦でき、どんなことも受け入れてくれる環境があります。自分を成長させる経験がしたい方はぜひ！
(大川紗羅 19 歳)



今までの自分を 大きく変えた事業

私がこの事業に応募したきっかけは、ほんの小さな興味からでした。まさか、自分の人生の中で一番泣いて笑う 1 カ月半になろうとは…。参加青年の様々な経験や、それぞれが抱えている問題を聞き、一緒に泣いて笑った日々。多様性の中で、自分とは何なのか悩むこともありましたが、一生の仲間と出会い、人生で最も輝く時間を過ごすことができました。こんな素晴らしい事業はほかにありません。
(金成麻莉亜 21 歳)



社会人にもっと この事業を知ってほしい

勤務先から 1 カ月半の休みをもらって本事業に参加し、日常を離れた船での日々を通し、国境を越えた生涯の絆を育みました。外国参加青年は、日本経済に対する関心が高く、日本経済の担い手から直接話を聞きたがっています。自分の発した一言が世界における日本のプレゼンスを高めるかもしれない…。そんな可能性を感じた貴重な 1 カ月半でした。ぜひ社会人にもっと参加してもらいたいです。
(塚本拓也 30 歳)

お誘い合わせの上、お気軽にお越しください！

お問い合わせ

(一財) 青少年国際交流推進センター
平成 29 年度「世界青年の船」事業
帰国報告会 係
TEL : 03-3249-0767
Email : swyreport@centerye.org
HP : <http://www.centerye.org/>



会場へのアクセス

〒151-0052
東京都渋谷区代々木神園町 3-1
小田急線参宮橋駅 徒歩約 7 分
東京メトロ千代田線代々木公園駅
代々木公園方面 4 番出口 徒歩約 10 分



HP・募集要項



Facebook ページ